

Ritto

2016

3



特集：私たち、栗東の大学生



今、65歳を超えて大学生に。
仲間と学び合う楽しさ。

- ・ 転入・転出・転居に伴う臨時窓口を開設…P 6
- ・ マイナンバー（個人番号）カードの受け取り…P 7
- ・ 国道1号栗東水口道路が3月に開通します…P 7
- ・ 多文化共生のまちづくり ……P 8
- ・ 市長からのメッセージ……P10
- ・ りっとう再発見
「小地域展」と史料の再発見 ……P12

「栗東100歳大学」で、充実した今後の人生を全40回の講座で学び、考える受講生の皆さん。全国初の取り組みに注目が集まっています。

グループワークも盛りだくさんの講座では「ここで新しい友人ができた」「他の地域を知ることにつながった」と学びの幅が拡大中です。

ホームページアドレス

<http://www.city.ritto.shiga.jp/>



いっとう/栗東

私たち、 栗東の大学生



栗東にある二つの大学「栗東100歳大学」「はつらつ教養大学」。高齢者を対象に、いつまでも元気にいきいきとした人生を送ることを支援するために市が開校しています。今月は、どんな講義が行われているのか、その一コマをのぞいてみましょう。「自分も何か学んでみたい」「楽しそう」と思った皆さん、より充実した日々のため、来年度は栗東の大学生として仲間と学び合いませんか。



100歳人生をどう生きる？

全国初の取り組み「栗東100歳大学」

■充実した今後の人生を学び、考える

「栗東100歳大学」は、充実した今後の人生を学び、考えていくための大学として、昨年10月に開校しました。可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるようにする「地域包括ケアシステム」の確立を目指し、全国初の取り組みとして始まりました。

開校に先駆けて、9月19日に開催された第1回の公開講座では、100歳大学を提唱した元滋賀県知事の國松善次さん（出庭）が「人生100歳時代をどう生きる」と題して講演。「100歳大学には入試も試験もない。だれもが『老い方』について学べる仕組みを作りたい」と意義を語りました。

受講対象となっているのは、市内在住の65歳・



仲間とともに楽しく学び、充実した今後の人生を考えます

富永自治連合会会長が伝える、自治会活動の現状



66歳の皆さん。今後の人生で、自身の健康づくりや生きがいをづくりに取り組みながら、社会貢献も期待される世代です。カリキュラムは、「健康づくり」「生きがいをづくり」「福祉」「地域」「幸せづくり」の5科目。週1回、全40回の講座で、38人が学んでいます。

■身近な事例から現状や課題を知る

100歳大学の特徴は、講師が地域で活躍する人材であること。講義と実技を踏まえ、身近な事例から知識や実践能力を高めています。

2月4日は、コミュニティセンター葉山で「地域」の科目が開かれ、栗東市自治連合会の富永健二郎会長を講師に、自治会の現状と課題を学びました。「顔を合わせることや笑顔を大切に、さまざまな



100歳大学で発表者を決めるためにじゃんけん。ドキドキの瞬間。

自治会行事をつうじて住民同士の結束力を高めることができればと思います。どんな時も話し合いを大切に、できるだけ住民の皆さんが無理なく参加できる垣根の低い仕組みが作れるように励んでいくことが重要です」という、4年



意見交換しながら学び合い

間の自治会長経験をもとにした富永さんの言葉に、熱心にメモをとる受講生の皆さん。実技では、「もしも自分が自治会長になったら」と仮定し、やりがいや難しさを隣同士で話し合い、発表しました。

■これからの取組みを受講生が主体的に考えていく大学

100歳大学に入学したきっかけは「栗東を愛する気持ちが強く、自分のためになると考えて」「いきいきとした老後を送るために頑張っている人の話を聴きたい」「ネットワークを作りたい」「生涯現役で社会と関わり、自分には何ができるのか糸口を見つきたい」と受講生の思いはさまざま。

半分の講義を終え、今後は、「残りの人生のいかし方を考えたい」「同じ志を持つもので活動したい」「地域への奉仕活動がしたい」「栗東を住みよい活力のあるまちにしていきたい」と前向きな意見が出ています。これからの取組みは未知数。どうしていくのかを受講生自らが主体的に話し合いながら、講座は7月まで続きます。

仲間とともに生き方を見つめ、人生を創造していく皆さん。続く2期生は広報などで募集し、9月に開校予定です。65歳を迎える皆さん、100歳大学で充実した今後の人生をともに考えてみませんか。

問合せ…長寿福祉課 地域支援係 ☎551-0198 FAX 551-0548

自治会長になったと仮定し、仲間と考えました

もしも自分が自治会長なら？
やりがいや、難しさは？

もし、自治会長なら、みんなに喜んでもらえることができたらと思います。

難しさは、その「みんなに喜んでもらう」ことがなかなかできないところがあり、だからこそやりがいにつながるのではないのでしょうか。



水野 繁さん
(66歳)



千代平一郎さん
(65歳)

今、ちょうど自治会長をしています。

自治会長が情熱を持たないとダメだと思います。やりがいを感じるのは、皆さんの笑顔を見た時です。「やってよかった！」と思います。

しかしながら、世代間の差もあり、すべての人に満足してもらおうと思うと、難しいです。

はつらつ教養大学で、色の効果を学習。楽しい講義の時間。



学区内の仲間が同級生

身近な学びの場「はつらつ教養大学」

■高齢者の身近な「大学」

「はつらつ教養大学」は、おおむね60歳以上の高齢者の学びの場として昭和50年代に始まりました。長い歴史の中、平成18年度から21年度は、各コミュニティセンターの独自企画運営として実施。平成22年度からは再び市が主催し、多様化する受講生のニーズや地域課題にも対応した講座を開催し、生きがいづくりにつなげています。

講座は学区単位で年間5回開催され、それぞれの地域の希望や課題に合わせたものになっています。学区内の仲間と交流し、学びを深めることができるため、高齢者にとっては、身近な「大学」です。

■似合う色で心身ともに若返ろう

金勝学区では、11月13日、コミュニティセンター金勝で、本年度4回目の講座を開催。「おしゃれ講座～5歳若返るおしゃれの秘訣～」として、カラーコーディネーターの村上瞳さんを講師に色が与える心理的影響などを学びました。

受講生15人は、色の持つイメージを学習後、実際に顔や手に色布をあて、自分を健康的にいきいきと魅力的に見せてくれる色を探しました。「例えば赤を取り入れるとエネルギッシュな自分になれます。今日はどんな自分でいたいのかを考えながら服を選んでみましょう」「おしゃれをすると心がうきうきします。まさに心の栄養です。自分

スカーフやマフラーを素敵に。はつらつ教養大学でおしゃれ力アップ！



高野恭子さん (66歳)

はつきりした色が似合うことが分かりました！自分に合う色を取り入れ、スカーフ使いもマスターしたいです。



山口重三さん (79歳)

ここではいろんなことが勉強できます。毎回楽しみにしています。



辻 鈴枝さん (79歳)

いつも家族がコーディネートを手助けてくれます。赤色が好きなので、これからも赤でエネルギーをもらって若返りたいです。



おしゃれって楽しい！（上）
自分の手になじむ色はどちらかな…（右）



に似合う色を知り、取り入れることで、若々しさを保つことができます」という村上さんの言葉に明るい表情の受講生の皆さん。持参したマフラーやスカーフでおしゃれに見える巻き方も教わり、「色でこんなに自分のイメージが違うことに驚きました」「これからは似合う色で、どんどんおしゃれをして外に出ていきたい」と笑顔があふれる時間になりました。

■「参加したい！」の気持ちがあれば、だれもが学べる場

「健康医学」「健康体操」「音楽会」「介護」「歴史」「物作り」など、多様なテーマで生涯学習を推進する、はつらつ教養大学。「独りでテレビを見ている時もいいですが、みんなと集まり、気楽な雰囲気勉強するのも楽しいです」「来年度も元気で参加したい」「いろんな講座があり、学ぶことがたくさんあります」との声があがっています。

平成28年度の大学は5月に開講。市内在住の高齢者であれば、だれでもその学区の受講生になることができます。案内はコミセンだよりなどに掲載予定。受講料も無料で、必要なのは、「参加してみたい！」と思う気持ちだけです。地域にある身近な「大学」として、気軽に参加できる学びの場。来年度は同じ仲間として、楽しい時間をともに過ごしませんか。

問合せ…生涯学習課 生涯学習推進係 ☎551-0145 ☎552-5544

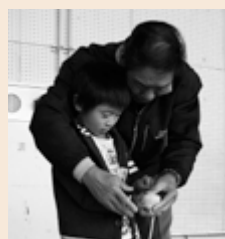
小学1年生に昔の遊びを伝授

はつらつ教養大学の講座の一つとして、葉山学区では、毎年、葉山小学校の児童との交流が企画されています。12月4日は、受講生の皆さんが先生役となって、おはじきやコマまわしなど、昔の遊びを1年生に教えました。

「約20年間、この大学に参加しています。地域の子供が声をかけてくれますし、何より元気ももらっています」と岩本さよ子さん。「同じ年頃の孫がいます。孫に教えているかのようで、楽しかったです」と寺澤清さん。ふれあいが深まるひとときになりました。



左：岩本さよ子さん(76歳)



右：寺澤清さん(72歳)

より豊かな人生を送るための 学びのススメ

吉田進さん
(77歳・川辺)



60歳で会社を定年退職し、滋賀県レイカディア大学に入学しました。この大学は、高齢者が新しい知識や技術を身に付け、地域の担い手として登場できるように支援するために開校されています。私は「畑で野菜作りをしてみたい」と考え、第22期生として、園芸学科で2年間学びました。

レイカディア大学の仲間は、クラスで年齢・経歴がさまざま刺激を受けましたが、卒業後も地域で活躍する多くの仲間がいます。私は草津栗東支部のOB会で「同窓会だより」の発行などに携わり、多くの会員とのつながりがあります。

また、入学と同時期にレイカディア大学の先輩の勧めで栗東市の観光ガイド養成講座を受講し、栗東を知り、今でもボランティア観光ガイドの一員として皆さんをおもてなししています。

NPO法人街道をいかしたまちづくりの会、栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会のメンバーとしてもボランティア活動をしています。

常に興味のある講演などには積極的に参加するようにしています。

退職後の学びはすべて自分のためになり、多くの人との出会いにつながっています。今後、高齢の域に入っていく皆さんには「何にでも興味を持ってやってみてください」と伝えたいです。

3月27日(日)・4月3日(日)の8時30分～17時15分

転入・転出・転居に伴う臨時窓口を開設

引越しシーズンの3月下旬から4月上旬は、転入・転出や転居の届出が集中して、窓口が大変混み合います。市では、日曜日に臨時の窓口を開設し、住民異動に伴う手続きを受け付けます。

本人確認のために、官公署発行の写真付証明書(運転免許証・パスポート・マイナンバー〔個人

番号〕カード・写真付住民基本台帳カード・在留カード・特別永住者証明書など)をお持ちのうえお越しください。

■日時…3月27日(日)、4月3日(日)
8時30分～17時15分

■場所…市役所庁舎1階窓口

担当課	取り扱い業務
総合窓口課 ☎ 551-0110 FAX 553-0250	●住民異動届(転入・転出・転居)の受け付け(国外転入およびマイナンバー〔個人番号〕カード・住基カードによる特例転入はできません) ●印鑑登録の手続き・印鑑登録証明書の発行 ●住民票の写し、戸籍謄(抄)本などの発行(税関係の証明書は発行できません)
保険年金課 ☎ 551-1807(国民健康保険) ☎ 551-0316(福祉医療) ☎ 551-0361(後期高齢者医療) FAX 553-0250	●住民異動に伴う国民健康保険被保険者証の発行手続き ●福祉医療受給券の申請書預かり(健康保険証と平成27年度課税証明書が必要です。なお、受給券は後日郵送します) ●後期高齢者医療負担区分等証明書の預かり(後期高齢者医療被保険者証は後日郵送)
税務課 ☎ 551-0106 FAX 551-2010	●国民健康保険税の精算(住民異動に伴う業務のみ)
学校教育課(3階) ☎ 551-0130 FAX 551-0149	●小・中学校の転入、転出に伴う就学の手続き(就学通知書の交付など) ●区域外就学、指定校変更の手続き
幼児課 ☎ 551-0424 FAX 551-0149	●保育園・幼稚園の入園申込み・退園申出の受け付け ●保育料の収納業務
子育て応援課 ☎ 551-0114 FAX 552-9320	●児童手当の手続き(認定請求書の一部預かりなど) ※児童扶養手当・特別児童扶養手当などは後日手続きしてください。

※上記以外の業務は取り扱いできません。詳細は事前に各担当課に確認をお願いします。また、他の行政機関に問合せが必要となるものなどは、当日手続きができない場合があります。

- 介護保険の申請は後日、長寿福祉課(☎ 551-0281 FAX 551-0548)で手続きしてください。
- 障がい者手帳や福祉手当は後日、障がい福祉課(☎ 551-0113 FAX 553-3678)で手続きしてください。
- 妊婦健康診査受診券の交換は後日、なごやかセンター内の健康増進課(☎ 554-6100 FAX 554-6101)で手続きしてください。

※水道を使う場合、または使わなくなる場合は、その4日前までに上下水道課(☎ 551-0135 FAX 554-3866)に電話連絡をしてください。

※戸籍届出関係は預かりとなり、平日の8時30分～17時15分に再度来庁していただく場合があります。

問合せ…総合窓口課 ☎551-0110 FAX 553-0250

マイナンバー(個人番号)カードの受け取り

個人番号カード交付通知書ハガキが届きましたら、カードを受け取りにお越しください。平日だけでなく、休日も受け取っていただけます。

■交付受付時間

- ・平日：午前8時30分から午後5時まで
 - ・休日：午前8時30分から午後4時まで
- <休日開庁日>

3月12日(土)、13日(日)、26日(土)、27日(日)

■持参するもの

- ・交付通知書ハガキ

- ・番号通知カード
 - ・本人確認書類(運転免許証など)
 - ・住民基本台帳カード(お持ちの人のみ)
- ※詳細は交付通知書をご覧ください。

■交付場所

総合窓口課個人番号カード交付窓口(市役所1階)
※混雑が予想されますので、お待ちいただく場合がありますがご了承ください。

問合せ…総合窓口課

☎551-0110 FAX 553-0250





「くりちゃんバス」を利用しましょう

「くりちゃんバス」は、皆さんの日常生活の移動手段の確保と地球環境の保全、交通渋滞の緩和などを目的に平成15年度に運行を開始しました。

以来、民営バスと連携しながら、地域内の身近な交通手段として活躍しています。毎年、利用状況をはじめとした調査や、意見を踏まえた検証などにより、ルートやダイヤなどを見直し、改善を重ねています。今後も、地域コミュニティバス「くりちゃんバス」を利用してください。

問合せ…交通政策課 交通政策係

☎551-0291 ☎551-0149

▼くりちゃんバス乗車数(平成25年10月～26年9月)

大宝循環線	11,990人
宅屋線	8,715人
草津駅・手原線	25,476人
葉山循環線・治田循環線	9,430人
金勝循環線	1,532人
合計	57,143人

■平成26年度くりちゃんバス事業費

全路線事業費…4,206万8千円

(うち、県補助金…183万4千円)

国道1号栗東水口道路が3月に開通します

■「国道1号栗東水口道路」の開通

「国道1号栗東水口道路」は、栗東市上砥山から湖南市岩根までの延長11.2kmの道路です。

今回新たに、栗東市小野から湖南市菩提寺までの延長4.1kmの区間が2車線で3月19日(土)に開通します。

■「栗東湖南インターチェンジ」の開業

「国道1号栗東水口道路」の開通にあわせ、名神高速道路への新たな出入口となる、「栗東湖南IC」(本市六地蔵地先)が開業されます。

このICは、大阪方面への入口と大阪方面からの出口となるハーフインターで、栗東市からは、湖南市五軒茶屋地先からの乗り入れとなります。

<期待される効果>

●交通混雑の緩和や交通安全の確保

今回の開通で、国道1号栗東水口道路と名神高

速道路がインターチェンジ(栗東湖南IC)でつながり、国道1号の交通混雑の緩和や交通安全の確保に期待できます。

●企業活動の支援による地域活性化

国道1号周辺地域(栗東市、甲賀市、湖南市)に立地する生産・物流拠点から名神高速道路へのアクセス向上により、企業の活動を支援し、地域の活性化に期待できます。

■水口道路が順次4車線に拡幅

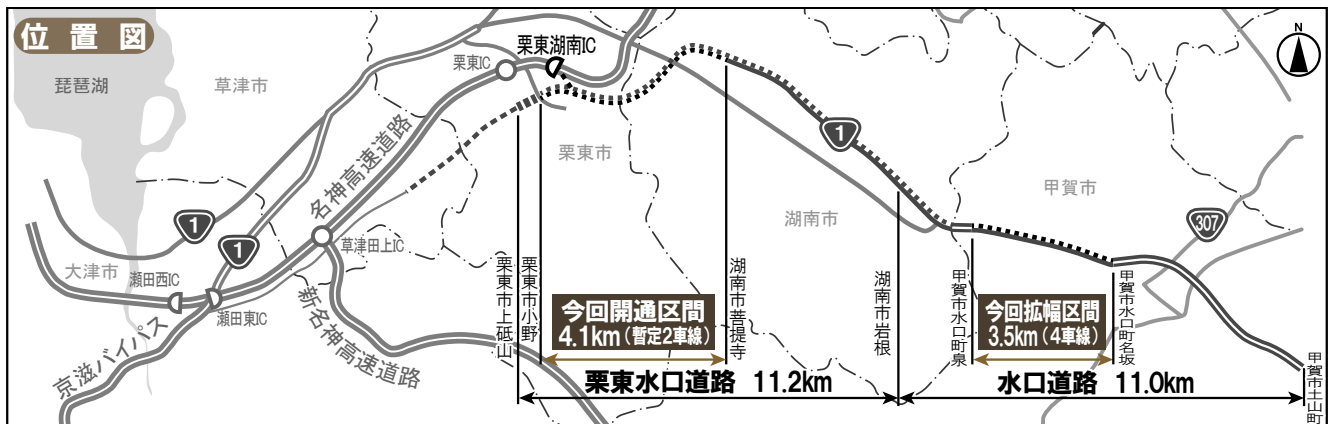
「国道1号水口道路」は、甲賀市土山町から湖南市岩根までの延長11.0kmの道路です。

今回新たに、甲賀市水口町名坂から同町泉までの延長3.5kmの区間が2車線から4車線に拡幅されます。

<期待される効果>

・交通混雑の緩和

・快適な生活空間の確保



問合せ…国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所 調査課 ☎523-1816 ☎522-6992

国・県事業対策課 ☎551-0120 ☎552-7000

多文化共生のまちづくり ～ともにいきいきと暮らせる社会へ～

市では、栗東国際交流協会と協力しながら、より豊かで魅力ある多文化共生のまちづくりに向け、取組みを進めています。

多文化共生とは

国籍や民族の異なる人々が、お互いの文化の違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員としてともに生きていくことです。

栗東市における多文化共生

本市に住民登録をしている外国籍住民の数は、983人（平成27年12月末現在）です。国籍数は27か国あり、ブラジルが252人で全体の25.6%を占め、韓国209人（21.3%）、中国206人（21%）、ペルー123人（12.5%）と続きます。

外国籍住民の中には、日本語の理解が十分でなかったり、生活習慣や制度の違いから、地域でうまくコミュニケーションが取れない場合もあります。同じ地域で一緒に生活する住民として、国籍や文化が違っていても、お互いを認めあい、ともにいきいきと暮らせるまちを目指して協力しあっていくことが大切です。



栗東市に対する興味や関心を深めてもらうためのゲーム形式の国際交流グッズ「栗東ロテリア」を栗東国際交流協会が平成26年に作成しました。「ロテリア」とは、メキシコ発祥のボードゲームです。

題材となっているのは市内のさまざまな観光名所で、ゲームを楽しみながら、子どもから大人まで多くの人に栗東市の良いところを知ってもらう

◆多文化交流イベント◆

昨年11月8日に「世界と出会う交流広場in滋賀がいいもん市」を開催しました。国際色豊かな民族衣装のファッションショーや歌のステージ、各国の料理の屋台など、さまざまな外国の文化に触れることのできる場となりました。



◆異文化交流サロン & Japanese cooking◆

1月31日にコミュニティセンター大宝東で、「異文化交流サロン & Japanese cooking」を開催しました。今回作ったのは「恵方巻き」。手軽に作れる和食づくりを通して日本文化を体験し、参加者同士の交流にもつながりました。
※15ページも合わせてご覧ください。



◆日本語教室◆

毎月第2・第4土曜日午前中、コミュニティセンター大宝東にて、栗東国際交流協会のボランティアスタッフが、外国籍住民の人へマンツーマンで日本語の指導を行っています。



◆ポルトガル語生活相談窓口◆

毎週水曜日の午後、市役所3階自治振興課にポルトガル語通訳の生活相談窓口を設置しています。

栗東ならではのボードゲーム「栗東ロテリア」

ツールとして活用されています。また、本年度は栗東ロテリアで取りあげられている名所を巡る「栗東ロテリアウォークラリー」も開催し、外国籍の人も多く参加されました。

「栗東ロテリア」は、国際交流協会が貸出しており、コミュニティセンター、学童保育所、子ども会、敬老会などで利用いただいています。詳細や貸出の予約は栗東国際交流協会の事務局までご連絡ください。

問合せ…自治振興課 国内・国際交流係 ☎551-0290 ☎551-0432
栗東国際交流協会（RIFA） ☎551-0293 ☎551-0432

人権シリーズ⑩ 「栗東市人権・同和教育に関する住民意識調査」の結果から 今後も一人ひとりが気付き、考え、行動する取組みを進めます

5年ごとに意識調査を実施

市では、1985(昭和60)年以来、5年ごとに「人権・同和問題に関する住民意識調査」を実施しています。この調査は、市がこれまで実施してきた人権啓発活動の効果と課題を明らかにし、今後の人権・同和教育・啓発活動に活用していくための基礎資料を得るために行っています。

人権問題解決の取組みに肯定的な意見

■本年度の調査について

- ・対象…満20歳以上の市民3,000人(無作為抽出)
- ・期間…平成27年8月20日～9月30日
- ・回収数…1,480件(回収率49.3%)
〔有効回答数：1,470件(有効回答率49.0%)〕
- ・調査内容…

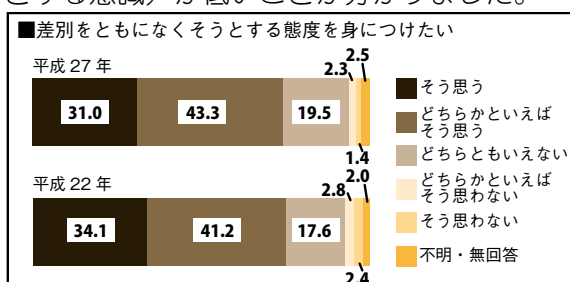
- 【問1】世の中のあり方や人間の生き方について
- 【問2】人権・同和問題への考え方について
- 【問3】同和問題について
- 【問4】差別や人権侵害について
- 【問5】地区別懇談会について
- 【問6】人権・同和教育に関する取組みについて

【自由記述】人権・同和問題について、日頃から感じていることや、今まで聞いた話や体験など

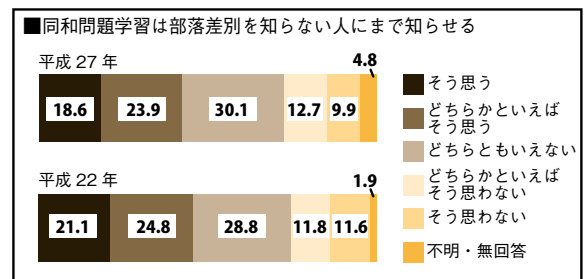
■調査結果の概要

「さまざまな人権問題の解決には、人を信頼し、認め合える豊かな人間関係づくりが大切です」「差別をともになくそうとする態度を身につけたい」といった設問に対して、7割以上の人々が肯定的な意見を持っていることが分かりました。

また、地区別懇談会については、「役立った」と答えた人の割合が高くなり、「役立たなかった」と答えた人の割合が低くなりました。また、毎年参加している人ほど、人権意識が高く、忌避意識(同和地区や同和地区出身者との関わりを避けようとする意識)が低いことが分かりました。



課題に取り組んでいきます



①同和問題学習

「同和問題学習は部落差別を知らない人まで知ってしまい、差別を広げている」など「寝た子を起こすな」というような考えも多く、自由記述欄にもそうした意見が多く見られました。

しかし、差別がどのようにしておこり、その背景にどのような原因があるのか。そして、差別をなくするためにはどのようにしていけばよいのかということ、一人ひとりが気付き、考え、行動することによって差別はなくなっていきます。今後も啓発の内容や、方法について考えていかなければなりません。

②地区別懇談会への参加の様子

1975(昭和50)年から実施されている、「人権尊重と部落解放をめざす地区別懇談会」への参加者数は徐々に増えてきています。しかし、年代が下がるにつれ一度も参加したことがないという割合が高くなっている結果から、こうした年齢層が関心を持ちやすい内容やテーマ、方法などを考えなければなりません。

また、参加しなかった理由についても「(開催について)知らなかった」が最も高いことから、参加呼びかけをさらに工夫する必要があります。

③人権・同和教育推進5ヵ年計画「輝く未来計画」、広報誌「みんなの同推協」の関心度・有用性

どちらも、まだまだ認知度は低く、有用性(役に立っていると感じる度合い)もかなり低いことから、啓発冊子のあり方や編集方針などについても考えていかなければなりません。

今回の結果をもとに、市では、差別解消に向けた取組みをいっそう進めていきます。

問合せ…人権教育課 人権教育指導係

☎551-0133 📠551-0149

交通安全家族会（母の会）が 交通優良団体表彰



栗東市交通安全家族会（母の会）が一般財団法人 全日本交通安全協会と警察庁が共催する「第56回交通安全国民運動中央大会」で交通安全優良団体として表彰されました。

家族会（母の会）の会員は約600人。発足以来、地域の交通安全教育や啓発活動に尽力されてきました。草津警察署の許可のもと、小学生に対する独自の自転車免許証を発行するなど、長年の交通安全活動が表彰につながりました。

メモ紙も古紙に

メモ紙やはがき、衣類を購入した際に付いている値札のタグ、トイレトペーパーの芯、紙箱の切れ端などを可燃ごみに入れていませんか。

雑誌の間にはさんだり、いらなくなった封筒に入れるなどして出せば、リサイクルができ、可燃ごみの量も減ります。

4月からは、紙袋に入れてヒモなどでくくり雑誌類として出すことが可能になります。ただし、手さげ部分が紙製でない場合は、取ってください。

《注意》古紙の中に入れてはいけないものの例

- ・使用済みのティッシュなどの汚れた紙くず
- ・ワックスで防水加工した紙コップやヨーグルトのカップなど
- ・カーボン紙、ノーカーボン紙
- ・圧着はがき（親展はがき）
- ・感熱紙を使ったファックス用紙やレシート
- ・洗剤、タバコなどにおいのついた紙容器
- ・紙以外のもの（カレンダーの金属、クリップなど）
- ・写真



問合せ…環境政策課 生活環境係

☎551-0341 FAX 554-1123

市長からの メッセージ ～市民の皆さまへ～



栗東の元気なまちづくり

本年度は、栗東の元気なまちづくりをさらに前進させるため、市民参画と協働や、地域資源の有効活用を目指した「元気創造事業」として23事業を実施してきました。中でも「ふるさとりっとう応援寄附推進事業」は、栗東の特名産品や市内事業所などの知名度向上と活性化に取り組んできました。栗東市のPRとともに、さらなる寄附の促進を図るために、ふるさと記念品をいっそう充実させるなど、大幅なりニューアルを行い、多くの皆さまに栗東を応援していただいています。

また、市民皆さまとの「対話と協働」によるまちづくりをいっそう進めるため、平成24年度より毎年開催している「まちづくり座談会」を市内各地域で開催しました。この座談会では、私からの市政の状況報告と、参加者の皆さまとの意見交換を行っており、各地域が抱えておられる課題やまちづくりに対する思いをお聴きできる大切な機会となっています。

平成28年度も、市民皆さまの声を市政にいかせるよう努め、誠実に着実に、未来につながるよう全力で取り組んでまいります。

※平成28年度の施政方針と予算の詳細は、市ホームページや広報りっとう4月号でお知らせしますので、ご覧ください。

栗東市長 野村昌弘

▶多くの思いをお聴きした
まちづくり座談会





子育て情報

～就園に向けて～

生まれてからずっと一緒に過ごしてきた我が子。初めての社会デビューに「泣かずに登園してくれるかな」「お友だちと仲良くできるかな」「トイレにちゃんと行けるかな」といった不安を感じている人もいるのではないのでしょうか。

親心からつい、「ちゃんとできないと、入園してから困るよ」「こんなこともできなくてどうするの」などと言ってしまいがちですが、このような言葉がけは、かえって子どもに入園へのプレッシャーを与えてしまうことになります。

親からすると、子どもにさせるよりも、手を貸した方が早く済むのですが、親がゆったりと構えて、少しずつ子どもに経験させることで、「自分でできた」という満足感を味あわせてあげましょう。

子どもの様子を見て必要な時に必要な分だけ、手を差し伸べてあげてください。身近な人の優しい言葉がけや関わりで子どもは安心することができます。

できた時は、たくさんほめてあげましょう。「さすが〇〇ちゃん、入園楽しみだね」そんな一言を加えると、園生活への自信につながります。

はじめは一人でできなかったことも、少しずつ一人でできるようになります。

また「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣も心掛け、入園を楽しみに待つような雰囲気をつくってあげましょう。



問合せ…地域子育て支援センター

・大宝東児童館内 ☎ 551-2370 FAX 551-2330

・治田西カナリヤ第三保育園内

☎ 553-3907 FAX 553-3908

・金勝児童館内 ☎ 558-3527 FAX 558-3527

～音声ガイダンスを利用した架空請求～

Q 携帯電話に着信があったので、かけ直すと「動画コンテンツに登録し料金を滞納している。支払わなければ民事訴訟を起こす」という音声ガイダンスが流れた。

「料金を知りたい人は1を、心当たりのない人は2を」と言われたので「2」を押したところ、電話がつながり名前を聞かれた。先方の名前を尋ねたら電話を切られた。内容に心当たりがない。(70代、男性)

A 覚えのない請求は無視をし、非通知や見知らぬ電話番号に出たり、かけ直したりしないでください。

今回の事例のようなケースでは「訴訟を起こす」は架空請求などの常とう句です。何も心配することはありません。あわてて金銭の要求に応じてはいけません。

他にも、音声ガイダンスを使って、公共機関をかたったり、給付金の支給などといって個人情報取得しようとする手口もあります。疑問や不安を感じたときは、相手にせず、消費生活相談窓口にご相談ください。

問合せ…生活交通課 消費生活相談窓口

☎ 551-0115 (局番なし188) FAX 551-0149

滋賀県消費生活センター ☎ 0749-23-0999

草津警察署安全伝言板



高齢者と新入学(園)児の交通事故防止

■「高齢者」

- ①早朝や夜間に外出する際には、必ず反射材を身に付けましょう。
- ②「近所だから…」と油断せず、よく知っている道だからこそ慎重に安全確認をするようにしましょう。

■「新入学(園)児」

- ①子どもと一緒に通学路を歩き、安全な歩き方・横断の仕方、信号の見方を教えましょう。
- ②子どもに正しい自転車の通行方法、乗車時のヘルメットの着用などを教えましょう。
- ③通学路や学校周辺を車などで通行するときはスピードを落として安全に走行しましょう。

問合せ…草津警察署 交通課

☎ 563-0110 FAX 563-0116

りっとう 再発見

116

「小地域展」と史料の 再発見

栗東歴史民俗博物館では、平成12年度から、毎年「小地域展」という展覧会を開催しています。「小地域展」は、栗東町（当時）内の大字ごとの歴史を紹介しようとする展覧会として始まりましたが、平成7年3月に刊行を終えた『栗東の歴史』を編さんするために調査した史料や行事の現状確認と新たな史料の発掘も目的としています。

今回、3月1日からの「林の歴史と文化」開催のため、林在住の個人からお預かりした史料を見直しました。史料の中には、表紙に「昭和十八年二月梵鐘堂ヲ忠霊堂ニ改造之雑 昭和廿三年二月忠霊堂ヲ梵鐘堂ニ復旧 長徳寺」と記された一綴りの書類がありました。これは、林にある長徳寺で昭和17年に行われた梵鐘の供出に関わる書類をまとめたものですが、史料を所蔵されている同家が当時の長徳寺檀家総代を務めておられたことから保存されていたのです。

太平洋戦争の折、昭和16年8月に公布された「金属回収令」により、武器の生産に必要な金属資

源を確保するために、官庁や民間が所有する金属が回

収されます。寺院の梵鐘（釣鐘）もその対象となりました。この史料によれば、長徳寺では、昭和17年12月8日に「梵鐘供出歓送式」を開催しているのですが、翌年2月には、梵鐘堂を忠霊堂に改造していることが分かるのです。

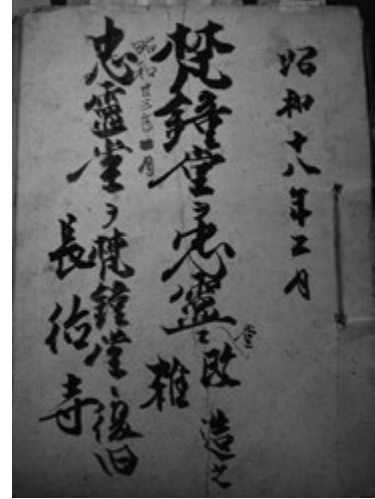
忠霊堂には、日露戦争や太平洋戦争で死亡した兵士の位牌が置かれました。ところが、昭和20年の敗戦の後、昭和23年には梵鐘を新たに铸造して、忠霊堂をもとの梵鐘堂に戻すこととなり、2月には梵鐘の撞き初め法要を行っています。栗東市域での梵鐘の供出は毎年夏の「平和のいしずえ展」でも取り上げていますが、梵鐘を供出した後の梵鐘堂がどうなったのかについては、これまであまり注意を払っていませんでした。

もちろん、『栗東の歴史』を編さんする過程では、この史料の存在は確認されていましたが、記述には利用されていなかったのです。今回、史料を見直したことが、「梵鐘供出のその後」を考えるきっかけになり、歴史の再発見につながりました。

※「林の歴史と文化」の詳細はお知らせ版5ページをご覧ください。

問合せ…栗東歴史民俗博物館

☎554-2733 📠554-2755



◀歴史の再発見につながった史料

くりちゃん 元気いっぱい運動 第3弾 ～ありがとうが 言える子育て～

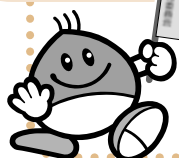
24

問合せ…

幼児課

☎551-0424

📠551-0149



《金勝第1幼稚園》「家庭・園・地域で子育てを」



毎月の誕生会后、「ほっこりタイム」という時間を設けています。先日、5歳児の誕生会后、保護者や民生委員の皆さんと「子育てで大切にしていること」を題材に話をしました。保護者からは「家でも『ありがとう』を大切にしています。子どもは素直にいろいろな場面で『ありがとう』と言ってくれます」「あいさつができ、人に迷惑をかけない子どもに育ててほしい」と思い、親が見本になれるようにと心がけています」などの声が聞かれました。

民生委員の皆さんからの子育てのアドバイスもいただきながら、家庭、園、地域みんなで子どもを育てていることを意識し、感謝の気持ちももてる子どもの育成に努めています。

キラリ★りっとう

このページは、栗東ならではの地域資源を紹介するコーナーです。

今月のキラリ★ブランド

六地蔵 いろどり「彩」



六地蔵の女性たちが「地域活性化の力になりたい」と立ち上げた団体「彩」。平均年齢70歳の8人が、家族のように協力し合い、「我が家の味から地域の味へ」をモットーにみそ造りをしています。使用しているのは、六地蔵地域の米と大豆。糀こうじ造りから発酵までの全行程を手がけた、おいしい手作りみそが評判です。



地元産の米と大豆を使った手作りみそ

みそだけでなく、甘酒、きなこあめなどの菓子の生産、加工、販売も行っており、農業まつりなどのイベント時にも好評でした。

アイデアを出し合い、みそや甘酒をアレンジした新商品の開発にも日々挑戦している皆さん。「みそをはじめ、地産地消の伝統料理など、作り手の個性を大切に、みんなで作る地域の味を後世に伝えていきたいです」と話され、女性の力が栗東の地域活性化の大きな力になっています。

問合せ…農林課 栗東ブランド推進室

☎551-0124 📠551-0148

今月のキラリ★企業

日新産業株式会社

■住所…六地蔵1124

☎553-2293 📠553-7399

■ホームページ…<http://www.nissinsangyo.jp/>

弊社は1974年の創業以来、栗東市で国内有数の自動車・家電メーカーなどをはじめ、あらゆる業種の開発に係わる試作品のお手伝いをしています。「高い技術力で HIGH SPEEDで HIGH QUALITYな 試作品を 全ての技術者の 皆さまに！」をモットーに、どのような試作品にでもチャレンジし、最速納期でお届けすることで、お客さまのご要望にお応えしています。



よる経験豊かな技術者に品質高い製品に

あらゆるものを加工する技術が必要となるため、経験豊かな技術者が一貫して製作をする体制づくりに努めて



います。また、板金加工、機械加工、樹脂加工の分野において、最新鋭の設備を導入するとともに、専用技術を有する協力会社とのネットワークを構築していくことにより、より品質の高い試作品を短納期で製作することに、日夜、努力しています。

2005年にはISO14001を取得し、省エネの促進、省資源の推進、廃棄物の低減、環境対応商品開発の提案もしています。また、地域のボランティアセンターへのペットボトルキャップ・タブなどの収集や、非営利法人様へのアルミ缶収集に協力会社とともに参加しています。今後とも、微力ながらも地元の皆さまとのつながりの場づくりに励んでまいりたいと思います。

ともだちの だいじなきもち かんがえて

～平成26年度人権啓発標語 優秀賞作品～

フォト ニュース

市内のニュースを写真で紹介するコーナーです。地域の出来事や話題をお寄せください。広報係が取材に伺います。

広報課 ☎ 551-0641
FAX 554-1123



一人暮らしの高齢者にナデシコの花

2月4日（葉山東学区）

葉山東小学校の児童や地域の皆さんが一人暮らしの高齢者を訪問し、ナデシコを贈りました。これは、葉山東小学校、民生委員児童委員協議会、地域振興協議会（福祉人権部会）が20年以上続けている「花いっぱい運動」。児童は、花やメッセージを手渡した後、練習したけん玉などを披露し、ふれあいを深めました。

冬の金勝山で 仲間とさわやかな汗

1月17日（金勝山）

「全国植樹祭記念第59回耐寒アベック登山大会」を開催し、471人が健脚を競いました。金勝小学校前から金勝寺まで約7kmのコースをマラソンや徒歩で登った参加者。家族や仲間とともにさわやかな汗を流した後、温かい豚汁やおにぎりが振る舞われました。

市民ミュージカルの 10 作品記念公演を上演

2月6日・7日（さきら）

さきら発の市民ミュージカル「さきら創造ミュージカル」の10作品目となる「水神姫の涙」が上演されました。約半年前からキャスト82人とスタッフが稽古を重ねてきた情熱あふれる舞台。2日間・3公演ともほぼ満席となった客席からは惜しみない拍手が送られました。





給食に、野菜たっぷり「ほのぼの鍋」

1月～2月（市内各小学校）

今年も5年生の給食に、28年間続く「ほのぼの鍋」が登場しました。コンソメベースで、栗東産白菜などの野菜がたっぷりに入った伝統メニュー。一日に必要な野菜量の半分をとることができます。児童は、野菜の種類や効用などを学習後、調理員や栄養教諭と鍋を囲み、交流しました。



青少年の取組みを発表



1月16日（さくら）

「第11回りっとうヤングフェスタ」が開催されました。この大会は、学校や地域での青少年の取組みを発表する場。栗東西中学校吹奏楽部の演奏、表彰、各取組みの発表、ダンスパフォーマンスなどにより、若いエネルギーがあふれる時間となりました。

文化財を守るために訓練



1月24日（阿弥陀寺）

1月26日の「文化財防火デー」に伴い、「第62回文化財防火訓練」を行いました。参加したのは、東坂自治会の住民、女性消防隊、栗東市消防団など約50人。文化財の搬出や消火活動などの訓練により、貴重な文化財を守るための意識を高めました。

恵方巻きで異文化交流



1月31日（コミュニティセンター大宝東）

栗東国際交流協会により、「異文化交流サロン Japanese Cooking」が開催されました。節分にちなみ、恵方巻きを作った23人の皆さんは、最後に今年の恵方である南南東を向き、丸かじり。日本ならではの文化への理解を深めました。

伝統行事を力合わせて



2月12日（上砥山地域）

上砥山地域で平安時代から続く伝統行事「山の神」が行われました。松の木をご神体に見立て、子孫繁栄や豊作を祈る行事は、当番の男性4人らがご神体の擬似結婚式を行う6日目がクライマックス。前日となる5日目には念入りな準備がされました。

輝く 栗東人

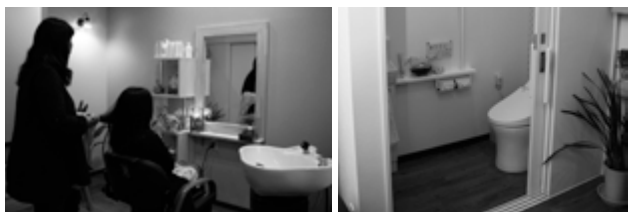
このページは、さまざまな分野で活躍されている皆さんを紹介するコーナーです。

■「福祉美容師」を志したきっかけは？

20歳で美容師免許を取得して美容院で働いていましたが、出産後は、育児と仕事の両立が難しい状態でした。そんな時、「福祉美容師」の存在を知り、NPO法人が実施する養成講座を受けました。時間の融通もききやすく、大きなやりがいを感じて平成21年から活動を始めました。「福祉美容師」の仕事は、介護が必要な人や、障がいのある人の自宅などに直接伺い、髪を切る訪問美容が中心です。涙を流しながら「あなたたちがいてくれてよかった」と感謝してくださることもあります。また、何回も訪問することで、信頼が深まり、皆さんのちょっとした変化にも気づきやすくなります。一人暮らしの高齢者もおられ、見守りにもつながっていると感じています。

■出張美容だけでなく、店舗もオープンされました

訪問美容は病気などで美容室に行けない人が対象です。退院した人から「これからも髪を切って



▲完全個室で、車いすに乗ったまま利用できる美容室。「利用者に風を通したい」と久保さん。ホームページは、<http://kireiyaplus1.biz/>



久保 美子さん
(48歳・高野)

介護や福祉の知識や技術を生かし、介護が必要な人の施設などを訪問して髪を切る「福祉美容師」として活躍。平成27年12月に、自宅の一部を改装し、だれもが利用しやすい美容室「きれいやプラスワン」をオープン。

もらいたい」という声もありました。また、厚生労働省は、衛生管理徹底のため、出張美容の実施主体は美容室の開設者がふさわしいとしており、店舗を持つことが「福祉理美容師」としての信頼につながると考えました。栗東市商工会の支援で、国の補助金採択を受けたのも大きかったです。

■対象者を限らず、だれもが利用できる美容室ですね

高齢者や障がいのある人にやさしい美容室を目指していますが、対象者を限定することは逆に壁を作ることになります。さまざまな人がここに来て、「訪問美容って何？」と興味を持ってくれることが、「福祉理美容師」への理解を広げるきっかけになると思います。また、介護する家族などにも気軽に来ていただけたらと考えてます。時間は相手に合わせた予約制にし、自分だけの空間で、気兼ねなくリフレッシュしてもらえるようにしています。理・美容師の離職率は50%を超えていると言われています。高齢化が進み、今後ますます「福祉理美容師」は必要とされます。免許を持つ人や若い世代に、この職業の魅力を伝えていきたいです。

ホームヘルパーの資格を取ったり、障がい児放課後デイサービスに関わるなど、努力を惜しまない久保さん。抗がん剤治療用ウィッグの相談もでき、さまざまな人の気持ちに寄り添う美容師です。

創業34年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

栗東セレモニーホール **年中無休**

お迎え・個別火葬・納骨供養

日本ペットランド 栗東市坊袋207-1

077-554-5515

不動産の事ならおまかせ下さい

売土地求めています

新築/リフォーム/仲介/賃貸

西和不動産販売(株)

TEL. 0120-477-210 栗東市上鉤 459-7

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ(掲載料金:本文最終ページ:1枠30,000円) 掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。